杜の都で校友会定時総会

360人交流深める

校友会（小宮多喜次会長）の2016年度定時総会が7月24日、杜の都・仙台市の江陽グランドホテルで開催された。校友、大学関係者ら約360人が集い、交流を深めた。

フリーアナウンサーの真下治子さん（平11経営）の司会で進行。今年4月に急逝した矢野建一学長ら物故者に黙とうがささげられた。

小宮会長は「定時総会は4年に1度東京以外の都市で開催しているが、今回の仙台では、東北6県の支部から絶大なご協力をいただいた」と感謝のことばを述べた。開催地を代表して鈴木彦太宮城県連合会長（昭33商経）と遠藤和子仙台支部長（昭39法）があいさつに立った。

日髙義博理事長は、創立140周年に向け、生田キャンパスと神田キャンパス新校地に進められているキャンパス構想について説明。「18歳人口が数年後に減少に転じることで、私学は重要な時期を迎えようとしている。伝統ある専修大学は私学の屋台骨を支えていかなければならない。校友の皆さんのご協力をお願いしたい」と呼びかけた。

馬場杉夫学長代行は「創立140周年をめどに専修大学が変わったと思われるような取り組みを進めていきたい」と強調した。

石巻専修大学の尾池守学長のあいさつの後、専修大学次期学長の佐々木重人商学部長は「職務にまい進していきたい」と決意を語った。

代議員会報告が行われたあと、高橋眞造東北支部連合会長（昭39経済）の乾杯の音頭で懇親会が始まった。

石原慎士ゼミ・鈴木英勝研究室などゼミ・研究活動やスポーツなどで顕著な活躍や成績を収めた石巻専大の学生ら18人が紹介されると会場は激励の拍手に包まれた。

仙台名物「すずめ踊り」が披露され、全学応援団の演舞とリーダー公開、福引抽選会と和やかに進行。歓談の輪が広がった。

鏡とシャンデリアに彩られた会場に校友が参集

小宮校友会長

日髙理事長

馬場学長代行

佐々木商学部長

尾池石巻専修大学長

全学応援団が力強い演舞を披露

専大校友を訪ねて

毎日書道展でグランプリ　寺井（てらい）　史明（しめい）さん（昭54法）

「第68回毎日書道展」漢字部門でグランプリにあたる会員賞に輝いた。毎日書道展には通算30回応募、節目の栄誉だ。受賞により会員から審査会員に昇格する。受賞作は「思無邪」。論語から取った3文字を力強くしなやかに表現。「還暦を過ぎて純粋な気持ちで好きな書と向き合いたい」という思いを込めた。

受賞作「思無邪」

純粋な気持ち　書と向き合う

島根県益田市出身。6歳から書を習い始め、めきめき上達したが、高校時代の師・澤江抱石氏は良い点をつけてくれない。「どれも自己流。基本がなっていない」と手厳しかった。「自分が一番だと有頂天になっていた時。先生の一言によって謙虚に取り組む姿勢を教えられました」

専大入学は「大字書の巨人である、あこがれの故手島右卿先生がかつて教鞭を執っておられたから」。思い出はすべて書道研究会での活動につながる。法学部がある神田から研究会活動のため生田のキャンパスに毎日通いつめた。当時の顧問は鈴木天城、山崎大抱、金子大弦の3氏（いずれも故人）。手島氏が創設した独立書人団で活躍する名だたる顔ぶれがそろっていた。

「先生方の厳しくも温かいご指導と、切磋琢磨したよき仲間に囲まれた忘れられない4年間です」

卒業後、故郷にUターンして就職したが、31歳で「この道しかない」と筆一本で歩むことを決意。書道塾「抱山舎」を立ち上げた。「書の楽しさを、一人でも多く体験してほしい」。現在、6歳から82歳まで数多くの門下生がいる。

7月の授賞式では、文部科学大臣賞受賞の仲川恭司名誉教授（毎日書道会理事、独立書人団理事長）とともに壇上に立った。最高の喜びだった。折に触れて激励してくれた大先輩だ。

得意は現代詩文書。書の魅力は「真っ白な空間を墨で染めていくところ。美しくするも汚すも書き手次第」と語る。「自身をみつめて古典と相対し、新しい書を創り出したい」。凛とした声が響いた。

活躍する石巻専大の学生らを紹介

選挙結果

第24回参議院議員選挙（7月10日投開票）

【選挙区】

▽松村祥史氏（まつむら・よしふみ＝昭62経営・52歳）熊本、自民現3

【比例代表】

▽石井章氏（いしい・あきら＝平23二部法・59歳）おおさか維新新

校友会からのお知らせ

〈鹿児島支部総会〉

▽8月27日（土）18時30分～▽JR鹿児島中央駅から車10分「ホテル・レクストン鹿児島」問郷之原茂樹氏☎090・8393・4596

〈埼玉校友会総会〉

▽9月3日（土）17時30分～▽JR浦和駅徒歩3分「浦和ワシントンホテル」問池嶋久春氏☎048・666・6377

〈北海道連合校友会親睦会〉

▽9月3日（土）18時30分～▽JR帯広駅すぐ「ホテル日航ノースランド帯広」問竹下正範氏☎0126・63・4321（専修大学北海道美唄事務所内）

〈岩手県支部連合会総会〉

▽9月24日（土）17時～▽JR花巻駅すぐ「ホテルグランシェール花巻」問菊池秀雄氏☎0197・63・2341（専修大学北上高等学校内）

〈城東・城北連合支部総会〉

▽9月25日（日）12時40分～▽神田キャンパス15階「報恩の間」※総会前に校友の浪曲と講談問坂口文哉氏☎090・1437・9780

第32回校友会グリーンカップ・ゴルフ大会

▽日時＝10月21日（金）午前8時30分スタート

▽場所＝山梨県上野原市「上野原カントリークラブ」

▽募集＝100人（25組）

▽申込期限＝9月9日（金）必着

問校友会事務局☎03・3265・7579

専修大学法曹会無料法律相談会

※要予約

▽開催日＝◆9月14日◆10月12日◆11月16日◆12月14日◆2017年1月11日◆2月15日◆3月15日（いずれも水曜日）

▽時間＝16時30分～19時30分

▽会場＝神田キャンパス8号館「今村記念法律事務所」

問今村記念法律事務所☎03・3264・1721

会計人会総会

校友会職域支部の一つで公認会計士や税理士らの会である専修大学会計人会（吉田伸江会長＝昭54院商修）の定期総会が7月22日、神田キャンパスで開催された。

総会後には、新山雄三名誉教授を講師に招いての研修会が開かれ、コーポレート・ガバナンスについて、その意義や会計人としての関わり方などを学んだ。

懇親会には、佐々木重人商学部長、松原成美名誉教授をはじめ、会員ら約40人が出席。新役員の紹介や新入会員のあいさつなどが行われた。会場は和やかな雰囲気で親睦を深めた。

吉田会長（中央）が役員を紹介